

Tobu通信

鳥取県教育委員会事務局
東部教育局
〒680-0846鳥取市扇町21番地
東教発 H30.4.9 №149
<http://www.pref.tottori.lg.jp/t-kyoiku/>

「つながり」を大切に

局長 吉川 誠司

本年度、東部教育局長に就任しました。よろしくお願いいたします。

平成30年度がスタートしました。各学校では、学校経営ビジョンのもと全教職員で新年度の取組を進めておられることと思います。

本年度より、新幼稚園教育要領等の全面実施、小・中学校の新学習指導要領の先行実施・移行期間となります。学校教育に対しては、「これまでの我が国の学校教育の実践や蓄積を生かし、子供たちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成することを目指す。その際、子供たちに求められる資質・能力とは何かを社会と共有し、連携する『社会に開かれた教育課程』を重視すること。」と改訂の基本方針に示されています。このような中で学校においては、これまでの取組を大切にしながら、保護者、地域としっかりつながりながら、目の前の教育課題を踏まえた教育の推進を進めていただきたいと思います。

東部教育局では、本年度も「主体的に学び続ける子どもたちの育成をめざして」をミッションとして、15名のスタッフで市町教育委員会としっかりと連携・協働しながら、各園・学校等への支援をいたします。学力向上に向けた授業改善、いじめ・不登校対策、特別支援教育、幼児教育、社会教育等の充実に向けて、信頼される東部教育局として、職員一同、精一杯取り組んでいきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



どの子ども 安心して過ごせる 学級づくり

特別な支援を必要とする児童生徒は、どの学級にも在籍していると考え、そのような児童生徒を含む全ての児童生徒が安心して学校生活を送ることができる学級をつくっていくことが重要になります。年度初めにあたり、次のポイントを意識して取り組んでいきましょう。



ポイント 「集団」と「個」の「二つの視点」をもつ

集団への指導・支援

- ★全ての子どもを大切にする学級にする
 - ・ルールのある学級
 - ・違いを認め、支え合う学級
- ★どの子にも分かりやすい授業にする
 - ・取り組みやすい学習環境
 - ・一人一人の学び方の違いを考慮した授業

個への指導・支援

- ★苦手なことも得意なことも支える
 - ・子ども一人一人の理解
 - ・困難さを軽減するための支援や配慮
 - ・「認める」「ほめる」機会の拡充

個別の指導計画等の内容を確認し、切れ目のない支援を行っていくことが重要です。



特別な支援を必要とする児童生徒は、学級集団の状態から影響を受けやすく、ルールが明確でない学級では、余計に落ち着きがなくなることもあります。個別の支援を行っていく前提として、まずは基盤である学級づくりが大切です。一人一人の児童生徒の力を伸ばすため、どの子どもも安心して過ごせる学級をつくっていきましょう。

◆◆◆◆◆ 子どもたちが輝く 育ちや学びを求めて ◆◆◆◆◆

平成29年度末に、県教育委員会より3種類の刊行物を配布しました。各園、各学校において、教育計画等の作成の拠り所として、また、職員研修の資料として活用していただきますようお願いいたします。

平成30年度鳥取県学校教育のめざすもの

新学習指導要領の改訂の趣旨に沿って授業実践が円滑に行われるように、各教科の改訂のポイントや移行期の実践課題に即した具体的な実践事例を示しています。さらに、本県学校教育の基本方針や重点事項についても掲載しています。



◆各園等、各学校に配布



学力向上を支える基盤づくりに向けて

全国学力・学習状況調査の分析に基づき、学力向上を支える基盤を築くために、以下の取組における留意点、県内外の好事例、チェックリスト等をまとめています。

- ◇基礎的・基本的な知識・技能の定着に向けた取組
- ◇学習規律の定着に向けた取組
- ◇家庭学習の充実に向けた取組
- ◇同僚性の構築に向けた取組

◆各小、中学校の全教職員に配布



鳥取県幼保小接続ハンドブック 育ちと学びをつなぐ

接続期のカリキュラム編成や相互理解のための研修等、幼児教育から小学校教育への円滑な接続に向けて取り組まれた県内の実践を掲載しています。また、園と小学校の合同研修会等で実践できる研修例も紹介しています。

◆各園等、小学校、特別支援学校に配布



—転出者の紹介—

東部教育局長 森本 直子 (退職)
 学校教育担当係長 氏橋 美智 (鳥取県教育センターへ)
 学校教育担当指導主事 平山 晋治 (いじめ・不登校総合対策センターへ)
 学校教育担当指導主事 大坪 幸恵 (小中学校課へ)
 非常勤職員 熊本 弥生

—転入者の紹介—

東部教育局長 吉川 誠司 (鳥取市立大正小学校より)
 学校教育担当指導主事 前田 恵子 (小中学校課より)
 学校教育担当指導主事 永原 益穂 (鳥取市立鹿野中学校より)
 社会教育担当指導主事 平野 靖博 (鳥取市立青谷小学校より)



東部教育局内の担当分掌を紹介します

局長 吉川 誠司 次長 高村 勝

学事担当 TEL 22-1601

担当	主な分掌
係長 蓮佛	○中学校及び義務教育学校 人事管理
係長 河瀬	○教職員の給与・旅費 ○事務指導
管理主事 長見	○小学校人事管理

社会教育担当 TEL 22-1604

担当	主な分掌
次長 高村	○社会教育の総括
指導主事 平野	○社会教育の推進 ○学校教育と社会教育の連携の推進

学校教育担当 TEL 22-1602, 1603

担当	主な分掌
係長 原田	○学校教育指導の総括 ○市町教委・関係課との連携
指導主事 前田	○幼児教育 ○健康教育
指導主事 泉	○特別支援教育 ○環境教育 ○安全教育
指導主事 永原	○教科用図書 ○進路指導 ○キャリア教育
指導主事 広富	○学力向上 ○図書館教育 ○道徳教育
指導主事 濱田	○小学校教育課程 ○小学校外国語教育 ○エキスパート教員
指導主事 角田	○中学校教育課程 ○生徒指導 ○県教育センター研修
教育相談員 平田	○高等学校教育相談
保育専門員 米山	○園及び市町担当課への訪問指導